

園だより

2024年5月 取手幼稚園

年間主題と月のねらいは『キリスト教保育』という保育者の学びの為の小冊子に基づいて考えています。今月は「うごきだす」。この言葉、主体的でいいなあって思います。子どもが動き出そうとしている時って、もっと楽しいことを自ら求めている時ではないでしょうか。「せんせい、みてみてー!」という声に呼ばれて行ってみると小さなてのひらの上には何かの幼虫がいてもぞもぞ動いていたり、 TENTウムシがとまっていてブーンと飛んで行ったり。いろんな「うごきだす」に子どもたちの心も動き出すのです。爽やかな風の吹く5月、私たち大人も子どもと一緒に「心動かされる何か」を探しに行きたいですね。

〈園長小林路津子〉

園主題 『いっしょに生きていく』

年間の主題	『さあ、漕ぎだそう 奏でよう』
5月のねらい	「だいじょうぶ」 「うごきだす」

〈保育の願い〉

ばらぐみ	① 自分のやりたいことに興味や関心をもち、繰り返し楽しむ。 ② 夏野菜の栽培に興味・関心を持ち、苗を植え、親しみを持ちながら世話をする。
すみれぐみ	① 保育者や友達とたくさん関わり、楽しい時間を過ごしながらか信頼関係を深めていく。 ② 風、土、虫の命を感じるなど、身近な自然の中で探求することを楽しむ。
たんぽぽぐみ	① 一人で、また保育者や友達と一緒に好きな遊びを見つけ、やりたい遊びに心を動かす。 ② 爽やかな風の中、戸外の気持ちよさを感じながら遊ぶことを楽しむ。
ももぐみ	① 身近な大人に十分にうけとめてもらいながら、自分の周りの事柄に自分から関わろうとする。 ② 自然の音や色に気付いて触れていく。
すずらんぐみ	① 身近な大人に十分に受け止めてもらいながら、自分の周りの事柄に自分から関わろうとする。
つぼみぐみ	① 安心して過ごしながら、それぞれのペースで園生活に慣れていく

〈5月の予定〉

3日（金）	憲法記念日（休園日）	15日（水）	体操の日（幼児組）
4日（土）	みどりの日（休園日）		ありんこくらぶ
5日（日）	こどもの日（休園日）	22日（水）	英語の日（幼児組）
6日（月）	振替休日（休園日）		ありんこくらぶ
8日（水）	英語の日（幼児組）	24日（金）	親子園外保育（幼児組）
	ありんこくらぶ	27日（月）	お誕生会
13日（月）	家族の日礼拝（幼児組）	29日（水）	体操の日（幼児組）
14日（火）	～17日（金）		ありんこくらぶ
	幼児組個別面談		

* 幼児組園外保育について

詳細を後日お配りいたします。この日は保護者様のご参加をお願いします。

* 未就園児親子登園クラスありんこクラブ（8日～・毎週水曜日）2歳児親子対象
是非お知り合いにお声掛けください。

* 幼児組個別面談について

予定表をお配りしますのでご都合のつかない方はお申し出ください。

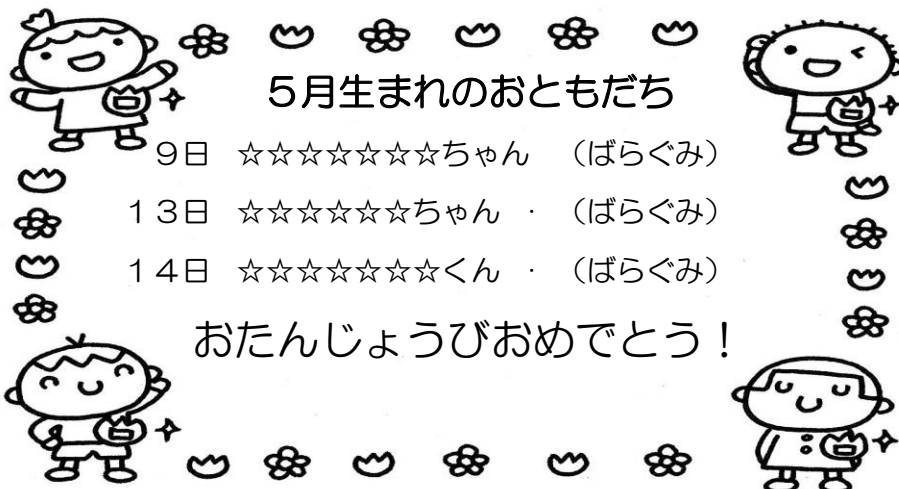
* お洋服について

「五感をフルに使って全身で遊びこむこと」を大切に考えています。
これからの時期は水遊び、泥んこ遊びも増えてきますし、畑活動も行います。
幼稚園へは動きやすく、汚れても良い服装で登園してください。着替えは着脱の
しやすいものをご用意ください。

長靴は走りにくく滑るので、遊ぶときにはあまり適しません。運動靴で登園する
か、遊び用の運動靴をご用意ください。

* 廃材提供のお願い

お菓子の空き箱、食品トレイ等の廃材で自由製作を楽しみたいと思います。
ご家庭で捨ててしまうようなもので構いません。製作に使えるものがあり
ましたらお持ちください。（年間を通して募集します）



クラスみにみに通信

《ばらぐみ》

進級して憧れのばら組さんになり、ちょっぴり頼もしくなりました。私もまた同じクラスになることが出来てうれしくてたまらないです。ばら組になった子どもたちは、何事も張り切っていてエネルギーに満ちています。お手伝いもたくさんしてくれて、まるで小さなお母さんがいるみたいです。こいのぼりを作りました。折り染めは一人ひとり模様や色が異なり、個性があって面白かったです。互いに教え合う姿も見られ成長を感じます。また、幼児組のみんなで大きな真っ白いこいのぼりに手形と足型のペインティングをしました。小さいお友だちの手に絵の具を塗ってあげたり、「一緒に洗いにいこう」と誘ったりと優しい一面も見られました。絵の具を手や足につけ、ひんやり又ル又ルする感触を楽しんだり、色を混ぜてみたりを笑顔で楽しんでいました。掲示されているので送迎時に是非ご覧ください。笑ったり泣いたり喧嘩をしたり…いろいろな経験を重ねてみんなで成長しながら、今年度も思いっきり楽しんでいきたいと思います。

《すみれぐみ》

新たな環境での生活が始まりました。新しい担任との出会いもあり、戸惑いや不安げな様子も見られましたが、数日経つと緊張もほぐれたのか保育者を遊びに誘ってくれたり昨日あったことを話してくれたり、たくさんの笑顔が見られるようになりました。子どもたち同士で、互いに誘い誘われながら遊びを楽しむ姿も盛んに見られ、これまで共に成長してきた7人の繋がりを感ずります。率先してお手伝いをしてくれたり、自分のことは自分で、と頑張っていたりする姿には年中さんになった喜びが表れているようです。こいのぼりの製作では、折り紙を破く感覚や絵の具の色の広がりを楽しみました。思い思いの色使いや表現が見られ、個性豊かな鯉たちができあがりしました。大きなこいのぼりの製作では、異年齢での関わりを楽しみながら行うことができました。ばら組のお兄さんお姉さんに手伝ってもらいながら、体を使って絵の具の感触を楽しんでいました。掲示されていますので是非ご覧ください。子どもたちと一緒にたくさんの経験を積み、共に成長していきながら、楽しい1年間を過ごしていきたいと思えます。

《たんぽぽぐみ》

新しいクラスやお友達にドキドキしながら楽しい日々を過ごしています。給食では自分のおはしセット等をみんなと見せ合いっこして、お話しする姿に微笑ましく思います。苦手な食べ物にもお友達や先生の食べる姿に勢いでパクッと挑戦する子も！お誕生会の給食でロールケーキが出た時は何のケーキが好きかの話で大盛り上がりでしたよ。こいのぼり製作では、コーヒー用のペーパーフィルターにペンで絵を描き、霧吹きをかけて色のにじむ様子を楽しんだり、クレヨン画を楽しんだりして個性あふれる作品ができました。ペンの色が机についてしまうと、自ら拭き始め「わっ落ちた！」と楽しくお掃除もしてくれました。また、3クラスで行ったこいのぼり製作では、ばら組さんに手や足に絵の具を塗ってもらったり、一緒に洗ってもらったりしながら手形と足型のペインティングを楽しみました。憧れの年長さんにお手伝いしてもらい緊張しながらもとても嬉しそうでしたよ。これから色々な経験をしていく子どもたちと共に楽しい毎日を過ごしていこうと思います！

《ももぐみ》

新年度になり、早くも1ヵ月が経ちました。新しい保育室になって、靴箱やロッカーなどの場所も変わり、戸惑っている様子も見られましたが、少しずつ慣れ、ドキドキがワクワクに変わっていき、「私（僕）」のロッカーはここ！」「ももぐみのお部屋で食べる」等と、お姉さん、お兄さんになった喜びを感じていました。

園庭やお散歩でお花を見て「可愛いね」と話す子どもや、テントウムシやダンゴムシに興味を持ち触っている子どももいます。また、お友達と砂場でケーキ屋さん、アイス屋さん等をし「ケーキどうぞ」「イチゴ味ですよ」と楽しそうに遊んでいます。これからどんな遊びがどのように展開していくのか楽しみです。

子ども達一人ひとりとのコミュニケーションを大切に、自分でしたい気持ち、出来たときの喜びを共に感じ、一日一日を安心して過ごせるよう見守っていきたいと思います。これからどうぞよろしく願いいたします。

《すずらんぐみ》

新しいお友達も増えて、担任も変わり大きな環境の変化を迎えたすずらん組の子ども達。今までの様子とは違う事で戸惑い、泣いていた子も居ましたが、徐々に新しい環境に順応し、日々を楽しんでいます。また、新入児のお友達も、安心できる保育者が毎日居る事で、活動や食事、午睡等も安定して出来る様になりました。

言葉も少しずつ出てくる様にもなり、簡単な会話ができる様になって、保育者とは勿論、子ども達同士でも会話をして楽しんでいる姿を見る様になり、大きな成長を感じました。

《つぼみぐみ》

朝の登園時。大好きなお家の方と離れるのが不安で、しばらくは大きな声で泣いていましたが、その時間もだんだんと短くなり、今は保育者に手を伸ばして、抱っこさせてあげる！（笑）という気持ちを表してくれたり、キョロキョロとあたりを見渡し、気になったおもちゃ目指してハイハイしていったりする姿も見られるようになってきて、良かったなと思います。最初は椅子も好きではなかったけれど、どうやら座るとおやつやごはんがでてくるみたい…なんてこともわかってきたようで、準備している保育者を期待の目で追う様子もとってもかわいいのです。そしてお腹がいっぱいになると、満面の笑みを振りまきながら部屋の中を探索し始めます！

ここは安心して過ごせる場所で、ここにいる大人達は安心できる人たちだ、と感じてもらいたいと願いながら、日々関わっているところです。5月の連休明けも、ゆったりと過ごしていきます。

5月の聖句

その一羽でさえ、神の前で忘れられてはいない。

ルカによる福音書 12章6節